

令和5年度事業計画書

1. 名称 一般社団法人日本アレルギー疾患療養指導士認定機構
2. 理事長 勝沼 俊雄(東京慈恵会医科大学附属第三病院 小児科教授)
3. 会計年度 令和5年4月1日から令和6年3月31日

4. 目的：全国的なアレルギー診療充実のためにはチーム医療が必須であり、アレルギー診療の専門的知識と技量を備え、医師と共同して適正なアレルギー診療・患者指導を行うアレルギー疾患療養指導士（clinical allergy instructor: CAI）を育成、養成、認定する

定款に従い、下記の事業計画を実施する予定である。

事業計画	実施計画
1. アレルギー疾患療養指導士の育成、養成、認定する	アレルギー疾患療養指導士の育成、養成、認定するための研修会の実施とアレルギー関連の学会と協力して研修会を実施する。第3回試験を実施し、認定する。
2. アレルギー疾患療養指導士の育成のための研修会、講習会、講演会などの開催及びその計画	アレルギー疾患療養指導士の認定試験に必要な講習会としてWeb講習会を実施する。引き続き、CAIの教育のために企画を行っていく。CAIカンファレンスの発展としてCAIカンファレンス2024準備する
3. アレルギー疾患療養指導士認定試験の実施、資格認定に関わる業務	第3回アレルギー疾患療養指導士認定試験を実施する。実施後に認定業務を行う。
4. 認定者登録名簿の管理と更新業務	アレルギー疾患療養指導士の認定を行うとともに会員および認定者の管理を実施する。機構の備品の整備を行い、事務局の整備を実施する。
5. 国内外の関連団体などとの連携	日本医師会、日本アレルギー学会などのアレルギー関連学会より理事として業務に関与し、連携を実施する
6. ホームページの作成、更新、運営	法人のホームページの随時更新を行い、アレルギー疾患療養指導士および会員の情報提供を含めた業務を行う。
7. その他、この機構の目的達成に必要な事業	法人の健全な財政基盤を確立する。予算案を作成し、寄付などを含めた広報活動を行っていく。引き続き、バナー広告は継続していく。